

会 議 録

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 6 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 3 年 1 月 5 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時 4 5 分		
開 催 場 所	学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員、 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、山崎敬広主任、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 令和 3 年度の講座等について</p> <p>2 各講座の報告・計画</p> <p>〔報告〕高齢者学級「けやき学級」、親子で学ぼう スマホデビューの危険回避術、成人学校「水引細工で作る～梅結びのリース」、成人学校「書に親しむ」</p> <p>〔計画〕〔令和 2 年度〕成人学校「ウクレレ入門」、成人学校「使い方を学んで生活を便利に シニア向けスマホ講座」、成人学校「水引細工で作る ハートのポチ袋」、成人学校「正絹を縫う つるし雛作り」、音楽鑑賞のつどい「ホワイトデーコンサート」東京学芸大学ウインドアンサンブル、市民講座「自宅で揃えておきたい防災用品」</p> <p>〔令和 3 年度〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「植物観察」</p> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館中長期計画のパブリックコメントについて <p>次回の日程 令和 3 年 2 月 2 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 令和3年度の講座等について

令和3年度の予算内示があり、まだ内示の段階ではあるが貫井南センター受水設備改修工事の予定があり、案としての事業計画では、貫井南センターまつりを10月から11月の秋に開催を軸として、成人学校19回、市民講座6回、その他音楽鑑賞のつどい等の実施予定となる。今後のコロナ感染状況に伴う影響を踏まえてセンターまつり開催方法の検討も必要となるが、センターまつり秋の開催であれば、他の講座を前倒しで行うことの計画が必要となる。

来年度の成人学校は19回で、植物観察、ウクレレ入門、水引細工、ピラティス体験、野外学習ではトレッキング入門、そば打ち体験などを予定、また、市民講座では（仮称）防災時に役立つサバイバル講座、親子で社会科見学、オリンピック関係講座を予定。

2 各講座の報告と計画

【報告】

○高齢者学級「けやき学級」

定員20人に対して応募19人で講座をスタートし、途中1人退会后、2人加え、20人で終了となった。今回はコロナ禍で5月開催が9月開催となり、回数減（13回）での実施であったが、出席率は94%と前回に比べ高かった。参加者の感想では「換気のため講座後半では寒かった」と野外学習がなかったことで残念だったとの感想があった。

○親子で学ぼう スマホデビューの危険回避術

12月5日（土）午後1時30分から3時に学習室ABで実施。応募は募集25人に対して5人、受講が7人と参加が少なかった。近隣の学校へのPRとイベントがないことは事前に把握はしていたが、子どもが来たいと思ってくれなかったか、及びコロナ禍での開催が応募少数の原因と思われる。ただ、参加者からは、スマホの有料ゲームでの過大な課金での請求対処事例の話しが聞くことができ有益であったとの感想もあった。

○成人学校「水引細工で作る～梅結びのリース」

12月11日（金）午前10時から正午に学習室ABで実施。応募は募集8人に対して、40人となり、感心の高さが伺えた。席の配置は、学習室ABを横に広く配置したことと、実物投影機とテレビモニターを使用し、講師の手元を参加者に見られるよう工夫を行った。参加者の感想にもあつ

たが、作成が少々難しかったようであるが、何度か作り直しを行い完成させ、時間内には終了した。次回の実施では、もう少し簡単な物を講師と検討を行う予定。

○成人学校「書に親しむ」

5月から7月の開催予定が、コロナ禍の影響により10月から12月の隔週火曜日、学習室Aで実施。募集10人のところ37人と今回も多くの方から応募があった。この講座、昨年度に引き続きの実施で、前回実施後に自主サークルが誕生し、今回の講座からも数人、書を継続したいとこのことで入会希望者があったことは喜ばしい結果となった。参加者からは久しぶりに筆を使って書いたことの楽しさを味わえたとの感想があった。

【計 画】

〔令和2年度〕

○成人学校「ウクレレ入門」

12月3日（木）から1月29日（木）午後7時から9時、全8回で開催。緊急事態宣言発出の報道があるが公民館としての方針が示されていないため、今後の実施については未定であるが、方針が出次第、講師と相談を行う。講座も半ばまで終了したところであり、中止とはせずできれば、延期の方向で調整を行う予定。併せて、令和3年度の実施については、どの世代でも参加可能な時間帯を考慮し、日曜日に全8回で開催を検討している。

○成人学校「使い方を学んで生活を便利に シニア向けスマホ講座」

1月22日（金）午後1時から3時に開催予定。応募開始から2日で定員の20人が一杯となり、キャンセル待ちも5人まで応募された。年代別では60代が4人、70代が12人、80人が4人となり、応募地域も偏りはなかった。申し込みの際にスマホを既に持っている人のための講座開催希望もあった。

○成人学校「水引細工で作る ハートのポチ袋」

2月6日（土）午前10時から正午に、学習室ABで開催予定。申し込み数は1月12日（火）必着で往復はがきでの申し込みで、定員8人のところ現在4人となっている。

○成人学校「正絹を縫う つるし雛作り」

2月12日（金）、19日（金）、26日（金）の午前10時から正午に開催予定。申し込み数は1月12日（火）必着で往復はがきでの申し込みで、定員8人のところ現在14人で抽選となる。

○音楽感想のつどい「ホワイトコンサート」

東京学芸大学ウインドアンサンブル

東京学芸大学から学生向け新たな通知が出され、3月まで課外活動強化の方針で、練習もできない状態が続きコンサート実施はできないと判断し、来年度の実施で検討することとなった。今年度については、過去演奏実績のある女性3人によるヴァイオリン、ヴィオラ、ピアノの三重奏を実施予定。既に打ち合わせを行った。名称も「スプリングコンサート」として実施する。

○市民講座「自宅で揃えておきたい防災用品」

2月20日（土）午前10時から正午に、学習室ABで開催予定。電話による申し込み順で、定員20人となる。

〔令和3年度〕

○高齢者学級「けやき学級」

昨年12月7日に各公民館担当者会議を行い、実施方針の確認を行った。5月からの開催で、野外学習は1回、全体のカリキュラムボリュームは15回程度とする。募集人数は今年度同様20人（本館18人）とする。

貫井南分館のカリキュラム内容については、金ヶ江委員と松本で3回の打ち合わせを行い、ほぼ固まったが、文学、歴史、健康分野での内容については、他の委員からの提案により、文学は太宰治、歴史は大正時代、健康は「食事と栄養」ということで今後、講師等と調整を行う。

○成人学校「植物観察」

今年度実施のおり、参加者から来年度は春の開催希望があり、5月14日（金）、21日（金）の実施予定とする。

3 その他

- ・公民館中長期計画パブリックコメントの実施について

次回の日程（予定） 令和3年2月2日（火）午前9時30分から学習室B